

わが家のアイドル



おおたけ ゆうま
大高 悠真

平成26年3月7日生まれ
母：マリ
父：久輝（字兼城）

いつも笑顔の悠真。
元気でたくましい
子になっぺ

わが家のアイドルコーナーでは、満3歳までのちびっ子を募集しています。掲載の写真はお返しします。総務課広報担当までご連絡ください。

☎889-4415

一日に必要な野菜の摂取量は350gです! 公用車で野菜摂取をPR!

みなさん、毎日野菜を食べていますか?実は沖縄県は日本で一番野菜を食べていない県だそうです。子ども・大人・妊婦さんが一日に必要な野菜の量を把握し、毎日野菜を摂取してもらうことを目的に公用車をラッピングし、野菜摂取をPRしています。ぜひ、野菜をたくさん食べましょう!平成25年度から発行している健康レシビカレンダーの平成27年度版も2月下旬頃に発行予定ですのでお楽しみに!



野菜摂取をPRしています!!

「少年の居場所づくり」農業就労体験、JAより野菜苗等の寄贈がありました。

町内の不登校の中学生等を対象に、野菜づくりを通して働くことの喜びや充足感、慈愛・協調・共助などの精神を育むことを目的に与那原警察署が行っている『少年の居場所づくり(農業就労体験)』実施にあたって、JAおきなわ南風原支店・津嘉山支店より野菜苗等の寄贈があり、11月27日に贈呈式が行われました。農業就労体験では、畑の草刈り、耕作を事前に行い、贈呈式終了後は学校の先生や子ども達により野菜苗等の植え付け作業が行われました。



野菜苗等の贈呈式の様子

ミニデイ利用者交流会が行われました♪

高齢者の生きがいづくりと社会参加を目的に公民館等で実施されている一般高齢者介護予防通所事業(ミニデイサービス)・高齢者サロンの利用者とボランティアが親睦を図るミニデイ利用者交流会が12月2日、ちむく館で開催されました。はじめに、90歳以上の方、39人が表彰され、その後利用者や社協職員による踊りやファッションショーが披露され、会場を沸かせました。今回は、約480人も参加者が集まり、和気あいあいとした楽しい交流会となりました。



交流会で披露された照屋ていーだの会による民舞

南風原町文化協会、受賞者を祝う!

南風原町文化協会が平成26年に沖縄県文化協会などから表彰を受けた会員7人、1団体の祝賀会が12月6日、中央公民館で開かれました。仲本会長は、「皆様は町民の誇りです。今後も若い世代に伝統文化を継承しつつ、沖縄・南風原町のまちづくりにご協力ください。」と称えました。受賞した平良盛勇さんは、「これからも文化活動に協力しながら、みなさまと共に歩んでいきたい。」と抱負を語りました。

受賞者は次のとおりです。

- 南風原町文化芸術功労賞 平良正子さん
- 青少年育成功労賞 外間三枝子さん
- 沖縄県南部連合文化協会 南部文化賞 大城和喜さん
- 沖縄県文化功労賞 平良盛勇さん
- 沖縄県文化協会 功労賞 金城克治さん
- 功労賞 奨励賞 新垣和代さん
- 団体賞 町文化協会琉球舞踊部会
- 沖縄県南部連合文化協会創立20周年記念文化功労賞 一条翠玉(喜納貞江)さん



受賞の祝福を受けた会員と関係者の方々

はえばる NEWS

南星中学校3年 宮城好さんの標語が沖縄県知事賞を受賞しました!!

平成26年度「青少年の深夜はいかい防止県民一斉行動」実施に伴う作文・ポスター・標語表彰の標語の部において、南星中学校3年 宮城好さんの標語が沖縄県知事賞を受賞し、11月18日に行われた第35回沖縄県青少年育成大会において表彰されました。宮城さんは、「この標語を見て、少しでも深夜はいかいが無くなってほしいと思います。」と受賞を喜びました。



沖縄県知事賞を受賞した宮城好さん

「ただいまー」の
一声待ってる
親心(うやぐくる)
南星中学校3年 宮城好

照屋舞方棒、世界へ! スイス・ジュネーブで披露!!

日本・スイス国交樹立150周年公式イベントとして10月24日から26日までジュネーブで開催された「第17回伝統空手道選手権」と「世界平和の祭典」において、照屋舞方棒が披露されました。今回、久高島出身のナビーさんの歌と福治君の三線に合わせて披露し、世界の方々から大歓声を受けました。派遣団の大城信彦団長(照屋区長)は「今後も沖縄、地元南風原の青年達が世界で活躍できるように伝統文化の継承・保存・発展そして人材育成に努めていきたい。」と喜びを語りました。



スイス・ジュネーブで照屋舞方棒を披露!!

南風原町文化協会が今年で15周年、記念事業が行われました!!

南風原町文化協会が15年目を迎え、その記念事業が次々に行われました。まず、第10回南風原総合文化祭の展示部門が10月13日~19日まで行われ、絵画・彫刻・書道などたくさんの作品が展示されました。次に舞台部門が11月23日、中央公民館で行われ、詩吟・民謡・古武道など多彩な演目で盛り上がりしました。また、11月22日には、「ハワイ・南風原 芸能でつながる心」と題し、御冠船歌舞団による芝居「糸ちなち」が披露されました。たくさんの観客が訪れ、大盛況のイベントとなりました。



若柳美津留日舞教室による御所車(南風原総合文化祭舞台部門)

花を育てて、命の大切さや思いやりを身につけよう!

◆「人権の花」植付式◆

翔南小学校において11月21日、「人権の花」植付式が行われました。「人権の花」運動は子どもが協力し合いながら花を栽培することによって、情操を豊かにし、命の大切さや相手への思いやり等を身につけてもらうことを目的としています。翔南小では、9月から人権をテーマにした学習を各学年で行い、本日の植付式に臨みました。児童代表の島尻空汰さんは、「人を思いやる心と一緒に人権の花を大切に育て、きれいな花を咲かせたいです。」と話しました。開花式は1月下旬に行われる予定です。



きれいな花が咲くとイイナ!